

ふれあい記録

実施日：令和6年3月21日（木）

当番者名 宮原宏至 田中宏巳

コース名：八重山(531m)・能岳(543m)

(通し番号 第193回)

天 候：晴れ

参加者名： 相川 勲、石井 公子、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、熊谷 信雄、新海 昭、
田中 宏巳、鶴岡 重典、船橋 エイ子、細谷 清志、宮原 宏至

<ビジター> 齋藤 國男、野口 和夫

計 14名 (内、男性12名 女性2名) (五十音順)

集合場所・時間：JR 中央本線 上野原駅改札口 午前9時40分

往 路：金沢文庫駅 7:11 品川行特急→7:29 横浜駅 7:32 京急川崎行→7:35 京急東神奈川駅・JR 東
神奈川駅 7:49 八王子行→8:49 八王子駅 9:03 高尾行→9:10 高尾駅 9:18 甲府行→9:34 上野
原駅

復 路：上野原駅 15:09 — 15:38 八王子駅 15:44 — 16:44 横浜駅

コースタイム：上野原駅北口 9:45 — 10:05 牛倉神社(体操・トイレ)—根本山—秋葉山—11:30 中学
校前駐車場 11:40 — 12:05 展望台(昼食) 12:50 — 13:15 八重山 13:20 — 能岳 13:35 —
13:38 山風呂方面分岐—虎丸山分岐— 14:18 新井停留所 14:20 — 15:03 上野原駅北
口

みどころ：崖下の上野原駅から長い石段を登ると台上にある市街地に出る。江戸と甲州を結ぶ宿
場町の雰囲気はまだ残り、往時を偲ぶことができる。前半は上野原を囲む里山から市
街地を見下ろしながら歩く変化に富んだ道、後半はよく手入れされ、自然観察を誘う
樹木の下のやさしい山道が続く。尾根に出ると、富士山を中心に大室山、檜洞丸等の
西丹沢の山々、道志山塊と西端の三ツ峠へと広がる眺望が圧巻である。

自然観察：2月中旬までいつもの暖冬傾向が続いたが、その後は三寒四温ならぬ四寒三温か二温
の日々、おまけに北風の強い日が続き、膨らみかけたツボミも萎縮し、期待していた
春の息吹も弱々しかった。栄養失調のような桜の花が少しだけあったが、春の雰囲気
を感じさせなかった。春を堪能できなかったのは残念だが、上野原駅近くの雑木林に
白鷺の群落を発見、白鷺が帰巢する珍しい光景を見られたのは収穫だった。

特記事項：進入禁止の立看板に直面、無視して進んだが、現場では自動車道路の舗装工事が行わ
れていた。しかし登山路は自動車道路にかぶらず、行政の方が一を過大視した処置で
あることがわかった。情報入手も大切だが、行政のやり過ぎを鵜呑みにしない態度も
必要である。

「ふれあい記録」メール送り先：江口・熊谷